

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 22 年度	学 位 名	修士(ビジネス)	
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名	安井 岳大
指導教員氏名 松田 紀之				
報告書題目				
スターバックス コーヒー ジャパンのマーケティング戦略 (出店の歴史と郊外立地条件の調査)				
報告書概要				
<p>本稿では、SBJ の店舗出店の歴史と、今後の出店に関する考察をおこなった。</p> <p>1996 年創業以降を「ドミナント方式」(1996 年～2001 年)、「低投資・郊外出店」(2002 年～2006 年)、「多様な立地」(2007 年～2010 年)の 3 つの期間に分け、出店時の立地戦略を文献及びヒアリング調査からまとめた。</p> <p>その後、出店拡大を計画している首都圏郊外 5 県を対象に、現状どのような立地条件に出店しているかを分析し、今後の出店に際する立地条件、出店形態についての考察をおこなった。その結果、「ドライブスルー型店舗の拡大継続」、「公園内店舗出店」の 2 つの方針を採用することで、売上高増加につながる可能性があることを示した。</p>				
審査日	平成 23 年 1 月 31 日			
審査員	(大学名	職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学	准教授	Ph.D.in Economics	ターンブル S.ジョン
副査	筑波大学	教授	Ph.D.in Sociology	松田 紀之
副査	筑波大学	教授	工学博士	香田 正人
副査	筑波大学	准教授	博士(理学)	繁野 麻衣子